有機溶媒対応DO計（型式：B-506S）機種選定のための確認事項表

お客様ご記入日：　　年　月　日

お客様に最適な機種、及びオプションをご提案させていただくため、お手数ですが 太線枠内の空欄・チェック欄 へのご記入をお願いいたします。
ご記入内容をもとに機種選定をさせていただきます。

IIJIMA 飯島電子工業株式会社

〒443-0011 愛知県蒲郡市豊岡町石田1-1
営業部 TEL：0533－67－2827
FAX：0533－69－6814

弊社担当 .....

引合No. .....

会社名 (事業所)	※実際に使用されるお客様の情報をご記入ください。	ご連絡先	TEL
住所	〒		FAX
			E-mail
ご担当者	工場／部署　　名前 様	ご利用場所	□：国内　□：国外（国名：　　）

<1>測定目的 ※具体的にご記入ください	
<2>DO計の検討理由	
<3> 検討の状況(購入時期)	□酸素計が必要な時期が決まっている（　　年　　月　　日頃） □時期は未定だが、いずれ購入したい □コスト(イニシャル/ランニング)で決めたい　□その他（　　）
<4> 検討の方法	□飯島電子工業からの電話による製品提案を希望する。 □飯島電子工業とのWeb面談による製品提案を希望する。 □購入前のテスト器評価(無償)を希望する。 □上記、いずれも不要である。 □その他(　　)
<5> 弊社(弊社DO計)を 知ったきっかけ	□雑誌広告　□弊社HP　□代理店からの紹介・提案　□知人・協力会社からの紹介 □展示会（　　）　□弊社の測定器を使用中（型式：　　） □その他（　　）
<6> DO計の使用	＜DOを測る測定器＞ □使用している（型式：　　） □使用していない
<7> 測定物	測定物の詳細：
	イメージ図、イラスト：
※こちらのURLからB-506S測定動画をご参照ください。→	https://www.iijima-e.co.jp/maintenance/b506s.html

次ページへ続く

<8>測定物が有機溶媒の場合 **※必ずご確認下さい。**	※有機溶媒の場合、絶対値の測定はできず、飽和率測定となります。詳細は こちら をクリックし、ご確認ください。 ☐ : 了承する ※有機溶媒の場合、卓上で測定するラボ用の為、酸素センサーのケーブル長は1.5mとなります。 ☐: 了承する
<9>測定物の成分と比率	測定物1 （成分名 :　　比率 :　　%）（成分名 :　　比率 :　　%） 測定物2 （成分名 :　　比率 :　　%）（成分名 :　　比率 :　　%） 測定物3 （成分名 :　　比率 :　　%）（成分名 :　　比率 :　　%） 測定物4 （成分名 :　　比率 :　　%）（成分名 :　　比率 :　　%） 測定物5 （成分名 :　　比率 :　　%）（成分名 :　　比率 :　　%）
<10>測定サンプル量 **（1回の測定に使用可能な測定物の量）**	（　　mL） ※1回の測定に、最低30mL 以上必要です。
<11>希望する測定方法	☐: 精度重視の測定　→ オプションのDO測定装置（MA-300G-SL）を使用 ☐: 一般的な測定　→ ビーカー等の容器に採水して測定
<12>管理点	☐測定物のDOが_____mg/L以下であることを管理したい。 ☐具体的な管理点は決めていない。これから設定する。
<13>測定物の温度	☐ 0°C　～　40°C ☐上記以外　(　　°C to　　°C)
<14> 測定物の粘度 **※水の粘度 : 1.0cP（20 °C）** **サラダ油の粘度 : 65cP** **（23.5°C）**	測定物1 （成分名 :　　粘度 :　　cP） 測定物2 （成分名 :　　粘度 :　　cP） 測定物3 （成分名 :　　粘度 :　　cP） 測定物4 （成分名 :　　粘度 :　　cP） 測定物5 （成分名 :　　粘度 :　　cP） ※測定上限は、サラダ油相当です。
<15>アナログ出力	☐☐0～1V ☐☐不要
<16>データ通信	☐RS-232C　シリアル通信 ☐不要
<17>連続測定時間	☐　　日 ☐　　時間 ☐　　分

弊社記入欄

機種選定	☐B-506S ☐MA-300G-SL ☐WA-BRP ☐WA-BRM5 ☐WA-BRM ☐その他 (　　)